

「くまもと産地研修」好評

北川重義商店と平住産業

(株)北川重義商店(八代市、北川昌義社長)と平住産業(八代郡氷川町、平住博代表)

では、熊本産地を一度も訪れたことのない畳店を対象に「応援しますッ!初めてのくまもと産地研修」のタイトルで、7月5、6日の両日産地研修を行い、大きな成果を上げた。

上げた。

一般ユーザーへの畳表価値説明力を向上させ、受注単価アップをめざし、い草の栽培から刈り取り、畳表製織までの工程を自分の目で見て、畳表が出来上がるまでのストーリーを一般ユーザーに語れるようになるために、中部地区を中心に志の高い畳店が参加した。

1日目は午後1時、熊本駅に集合して研修が始まった。一行は熊本城を

訪れ、本丸御殿、旧細川刑部邸などを見学して認識を新たにし、懇親会を開いて意見交換を行った。2日目は午前4時10分にホテルを出発し、4時半から8時まで、千丁町の吉野信久氏の圃場でのい草の刈り取り体験を行った。ほとんどの参加者が全くの初めてで、貴重な体験となった。刈り取りの様子はプロカメラマンが撮影し、後日参加

者に進呈し、商売に生かしてもらえよう企画した。

続いて御座商店を訪れ、畳表の製織作業を見



学。次にい業研究所のアグリビジネスセンターで担当者からフードパレー構想などを通して、い草の拡販に取り組んでいる様子など説明を受けた。10時半から12時までは鏡町文化センターにおいて勉強会が開かれた。南文雄氏による「やつしる産地の現状と今後の公正競争規約」と、平住博氏による「日焼けサンプルを使ったい草と畳表の品質見極め」について説明を受けた。畳表価値説明力アップの必須アイテムである日焼けサンプル(松竹梅3点セット)を参加者に進呈して、日焼け時の差を実感し、畳店が自信を持って消費者に畳表の説明ができるよう

買い物が集中してゆくりと見る事も出来なかったため、今年は2日間の開催とした。国産い草ラグ、高級い草上敷き、寝ござ・座布団、インド綿ラグ、竹ラグ、輸入カーペット、炭商品、すだれ、藤家具、インポート家具・小物・他、より良いものを大売出しする。

また、15分間限りの大特価「タイムサービス」を実施するほか「い草製品下取り実施」で不要に研修した。

研修会を終えて北川社長は「参加者は学ぼうとする意欲のある畳店ばかりで、意見交換出来て参考になった。刈り取り体験画像や日焼けサンプルを活用して商売に役立ててほしい。また開催して欲しい」と好評を頂き検討したい」と開催の成果を語った。